

会議録（1）

会議の名称	入間市公共施設マネジメント事業計画 学校統合地区検討会議（宮寺・二本木地区）
開催日時	令和元年8月5日（月） 午後7時00分 開会・午後9時00分 閉会
開催場所	宮寺公民館1F大会議室
議長氏名	会長
出席委員(者)氏名	入間市公共施設マネジメント事業計画 学校統合地区検討会議（宮寺・二本木地区）委員 岡崎幸子、川島世利雄、近藤勝美、中村隆、中村智洋、野崎皓布、 服部龍児、羽石未樹、馬場準、濱邊一幸、 古谷圭、水村由高、村杉美和、山口達也、吉川清
欠席委員(者)氏名	後藤賢治
説明者の職氏名	総務部参事兼公共施設マネジメント推進課長 浅見泰志 総務部公共施設マネジメント推進課主幹 大石浩士
会議次第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 委嘱状交付 3 市長挨拶 4 自己紹介 5 検討会議の設置目的 (1) 事務局説明 (2) 質疑応答 6 会長・副会長選任 7 議事 (1) 公共施設マネジメント事業計画の概要について ① 事務局説明 ② 質疑応答 (2) 検討会議のスケジュール、検討の進め方について ① 事務局説明 ② 質疑応答 (3) 次回検討事項説明

	8 閉会 公開
非公開理由	なし
傍聴者数	7名
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1 入間市公共施設マネジメント事業計画学校統合地区検討会議（宮寺・二本木地区）委員名簿 ・資料2 入間市公共施設マネジメント事業計画学校統合地区検討会議要綱 ・資料3 入間市公共施設マネジメント事業計画学校統合地区検討会議要綱 運用指針 ・資料4 入間市公共施設マネジメント事業計画 ・資料5 令和元年度 日程・会場（案） ・資料6 公共施設マネジメント事業計画学校統合地区検討会議における検討事項について
関係部局職員氏名	教育部参事兼学校教育課長 北野晃 教育部副参事（教職員指導担当）伊藤浩二 教育部教育総務課長 鹿山泰隆
事務局職員氏名	市長 田中龍夫 総務部部長 田雜弘章 総務部次長 徳山寿行 総務部参事兼公共施設マネジメント推進課長 浅見泰志 総務部副参事（公共施設マネジメント担当） 平沼宏之 総務部公共施設マネジメント推進課主幹 増田暁伸 総務部公共施設マネジメント推進課主幹 大石浩士 総務部公共施設マネジメント推進課主事 佐藤貴則
会議録作成方法	要点筆記

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

1 開会(午後7:00)

開会宣言、会議を公開により実施することを説明した。

2 委嘱状交付

3 市長挨拶

4 自己紹介

委員および職員の自己紹介を行った。

5 検討会議の設置目的

(1) 事務局説明

(2) 質疑応答

6 会長・副会長選任

要綱に基づき会長、副会長の選任を行った。会長は近藤勝美委員、副会長は山口達也委員となった。

7 議事

(1) 公共施設マネジメント事業計画の概要について

① 事務局説明

② 質疑応答

(2) 検討会議のスケジュール、検討の進め方について

① 事務局説明

② 質疑応答

(3) 次回検討事項説明

8 閉会(午後9:00)

会議録（3）

発言者	発言内容
委員	<p>(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。)</p> <p>(1) 公共施設マネジメント事業計画（以下、事業計画）の概要について</p> <p>パブリックコメントや市長の話の中にもあった、新しい小学校を地域の中間付近に建てるについて、市民の納得を得やすいという案なのかもしれないが、私はあまり良い意思決定ではないと思う。物事を決める際に、間を取るというのはあまり良い意思決定にならない場合がある。交通の安全性や教育環境などを考えた時には、どちらかに寄せた方が安全であったり、良い教育環境になったりする場合もある。通学距離の遠い子がいて、スクールバスを走らせようとなつた時に、どちらかに寄せた方が効率的にバスを回せるということもあると思う。あくまで私見ではあるが、中間付近ということを前提に考えない方が良いと思う。</p> <p>また、資料の中に、「市民からの意見」ということでパブリックコメントの意見を載せているかと思う。たくさんある意見の中から幾つかを載せておるという理解でよいか。実は私自身もパブリックコメントを出しており、披露させていただくと、宮寺小学校と狭山小学校を統合するよりも、宮寺小学校と宮寺保育所を統合し、狭山小学校と二本木保育所をそれぞれ統合してもよいのではないかという意見を出した。施設の数はこちらも二つとなり、公共施設マネジメントの観点にも合致している考え方である。もしコメントがあればいただきたい。</p>
事務局	<p>二点目の質問について説明をさせていただく。小学校と保育所の統合は全くない話ではなく、金子小学校と金子保育所については同じ敷地内に建設できないかということを検討している。また、学校の統合について考えた時に、施設数を減らすということは大きな目標の一つではあるが、将来的な児童数の減少ということを考慮すると、ある程度の規模を維持していく必要があるだろうということは考えた。教育環境ということを考えた時に、現在の規模を維持できれば良いが、児童数は段々と減少していく見通しである。そういうことを考えた時に、小学校と保育所の統合では、その問題を解決できないということがあり、やはり小学校は小学校同士で統合するという案を出させていただいた。その理由についても二回目以降の会議の中でもう少し詳細に説明させていただく。</p>

発言者	発言内容
委員	私の意見を採用して欲しいということは全くなく、資料の作成者として回答しやすいものだけを載せるというのは良くないということである。
委員	ちなみにパブリックコメントでは、この地区からどれ位提出されたのか。
事務局	今、正確な数字は持ち合わせていないが、40～50件あったかと思う。やはり、学校の統合に関する意見が圧倒的に多く、市内でも西武地区と黒須・高倉地区と宮寺・二本木地区が多くあった。その中でも特に西武地区が圧倒的に多かったが、黒須・高倉地区と宮寺・二本木地区も40～50件ずつあったかと思う。
委員	公共施設マネジメントの取組みが始まって2年位経つと思うが、宮寺小学校と狭山小学校の統合の問題については、最初の段階では狭山小学校の方に統合するという案であったかと思う。色々な意見があり議論した結果、地域の中間付近での統合ということになったのかと思うが、中央部に国道16号が通っており交通の問題がある。そうした場合、ある程度この辺りの土地という目途が立っていないと結局中間に建てると言っても、中間とはどの辺りなのかということになる。例えば大森なのか、狭山台なのか、北中野なのか、それに土地の問題もあると思う。今後の検討に際し、ある程度場所が特定できていないと、またそれに対する交通の問題、国道16号を渡るにはどうしたらしいのかというところまで話し合って決める必要がある。そういう提案が市役所としてできるのか。もしそうでないならば、ただ統合といつても前には進まない。中央部といつてもどこが中央部なのか。そういう提案はないのか。
事務局	本日はまだ具体的な場所を示すことはできないが、現在、市役所の内部で幾つかの場所について検討しているところである。ただ、場所についてはデリケートな問題であり、地権者の意向もあるので、ある程度整ったところで報告したいと思っている。ただ、今ご指摘をいただいたように、場所が決まらないと出せない意見もあるということを我々としても承知しているので、できるだけ早くお示ししたいと考えている。お示しをした段階で、今度は具体的な通学の問題や通学手段の問題について議論していただ

発言者	発言内容
委員	きたいと思う。その点については、もう少々お待ちいただきたい。
委員	一番問題なのは交通の問題である。狹山小学校の方に通っている方、狹山台の方は比較的道幅も広いが、宮寺小学校の方は道幅が狭い。そうすると、子ども達が列をつくって歩いていると車がすれ違えないような場所がたくさんある。そういうことを考えると、今発表できないというのは分かるが、我々市民としては子ども達が安全に登下校できるか、バスを使おうが構わないが、安全であることが一番の問題なので、場所がどの辺りというのを見当をつけているのかと思うが、それに付属する問題を考えていく必要がある。
委員	施設の中で借地のところがあれば教えていただきたい。
事務局	学校については、宮寺小学校の一部が借地になっている。主に体育館の辺りで、全体の三分の一程度になる。狹山小学校については、市の土地となっている。加えて申し上げると、保育所については、宮寺保育所は市有地であるが、二本木保育所が借地となっている。公民館については、市有地となっている。
委員	PTA の保護者の中では情報が更新されていない、狹山小学校の保護者にこの取組みのことを話すと、かなりの方が狹山小学校に統合されると思っている。少し前までは、地域の中間付近で統合だが、土地が見つからなければ狹山小学校に統合という案であり、今では後段が消えている。土地が見つからない場合というのは、やはりみんなの頭の隅にある。市の方で土地を探す努力をするのかもしれないが、万が一のことは考えているのか。
事務局	ご指摘のとおり原案では二案示しており、第 1 案が地域の中間付近に統合する案で、第 2 案が狹山小学校に統合する案であった。この案に対して、市民説明会で意見をいただく中で、両地区が納得できる案として中間付近に新設するという声が圧倒的に多くあった。それについては市としても努力する必要があるということで、まずは第 2 案を考えることをやめ、中間付近に土地を確保し、少しでも地域間のバランスがよくなるように配慮す

発言者	発言内容
	することとした。実際に場所が決まれば通学路の安全性確保も含めて努力をしていこうということで一案に絞ったという経過がある。
委員	中間付近というのは前提なのか。中間点に拘らない方がいいという意見を言ったが、中間というのは外せないのか。
事務局	現段階ではそのような考えである。ただ、この検討会議の中で様々な意見をいただくことになるかと思う。安全性確保の課題について、中間付近でなくてもよいのではないかという意見も出てくるかと思う。なお、土地の取得については、様々な条件が整わないとできないため、全体としては中間付近ということで意見を求めている。違った視点での意見を言っていただけれどと思う。
委員	具体的な場所の提示がないと検討することは難しいということはあると思う。地域の中間付近ということに関して言えば、教育環境が良くなるのであれば、通学距離が遠くなってもいいという保護者もいると思う。個人的な意見ではあるが、中間というのはあっちが立てば、こっちが立たずということである。そうではなくて、両方 win-win になるようにするのがいいと思う。
委員	市の方で決定している事項、これは動かせないという事項を整理して教えて欲しい。
事務局	小学校 2 校を統合することは、決定事項として考えていただきたい。新しい小学校の場所については、まだ確保できているわけではないが、これまでの市民説明会やパブリックコメントの中でいただいている意見を見ると、やはり地域の中間付近に新たな土地を確保して設置することは、決定とまでは言えないが、市としては努力をしなければならないと思う。これらを前提に今後議論をしていただきたい。統合の時期については、この会議の中で議論していただき、場所も確保する。最終的には新しい学校を建てる計画なので、新しい校舎が建てられたところで統合する。これを今後 10 年間の中で行うという計画である。そこまでは若干 1 年、2 年の遅れはあるかもしれないが、時期についてもほぼ決定しているとい

発言者	発言内容
委員	うふうに考えていただきたい。
事務局	今の回答に対して、2校を統合することと、今後10年間を目途に統合するという二点が決定事項であるということで、それ以外のことはこの検討会議次第であると認識した。ちなみに元々あった第1案と第2案を比較するうえで、それぞれの案についてどれ位の事業費が見積られていたのか何か資料があれば、その比較を教えていただきたい。
委員	大変申し訳ないが、本日は資料を持ち合わせていない。そのような事業費の検討も行ってきた。これは検討会議の二回目以降の課題ということで、事業費の比較として、第1案、第2案の比較だけではなく、スクールバスを使った場合や通学路の安全確保のための費用などについて調べており、データは順次お示しし、意見を伺いたいと思う。
事務局	今後どのような形で進んでいくというのはお示しいただけるのか。
委員	計画についてご質問があるところについてはご質問をいただき、今後の進め方についてはこの後説明をさせていただく。
事務局	説明の中で、今後10年間で小学校を統合することであった。その一方、この会議の委員の任期が2年ということで、その中で具体的にいつまでに地域のどの辺りになるかということが示せないのであれば、例えば今の宮寺小学校から徒歩で何分くらい離れた所であるとか、狭山小学校からどれ位離れた所というのを前提にしたうえで、交通の安全対策であるとか、具体的な問題が出てくるのかと思う。この後説明があるのかもしれないが説明いただければと思う。
事務局	やはり場所の問題は皆さんの関心が高く、当然、その場所を示さないと議論できないことも多々あると思う。我々としては出来れば今年中に大体の場所をお示しして、2年間の中で具体的な検討ができればと考えている。ただ、どうしても相手のいることなので、想定していた所が了解を得られないということもあると思うので、多少時間の余裕を持ってということを見ていただければと思う。

発言者	発言内容
委員	<p>この話の前提として、小学校2校を統合することが決まっているということだが、宮寺小学校が統合され無くなるのはすごく寂しいなと感じている。宮寺小学校は130年の歴史があり、私はその古い校歌が大好きで、娘にもピアノで弾かせているが、その校歌も無くなるのは寂しいと思う。もし決まっているのであれば、次の学校の名前は宮寺小学校なのか狭山小学校なのか、教えていただければと思う。統合しても130年の歴史が140年にも150年にもなる可能性があるのか、それとも狭山小学校の創立の年数から数えるのか、全くのゼロから数えるのかだけでも教えていただきたい。</p>
事務局	<p>学校の名称については、全く決まっていない。むしろこのようなことについては、地域の方の意見をいただき、最終的に決めていくということになるかと思う。統合の内容が決まった後、学校の名称や歴史的な取扱い、学校が無くなることに対する卒業生へのケアなども考える必要があると思っている。この後、我々が考えている課題についてお示しをしたいと思っているが、その中では、やはり在校生や卒業生のケアということも一つの課題として皆さんから意見をもらおうと考えている。</p>
委員	<p>統合することとなれば、両方の学校の跡地の活用計画についても、この場で討論する機会があればいいと思う。地域のために役立つ跡地の活用を検討できればと思う。</p>
事務局	<p>そういうご意見もいただければと思う。</p>
委員	<p>この取組みについては、かなり憶測と風評が飛び交っている。この会議の終了後、皆さんに公表する場を設けてもらいたい。学校関係者や小学校のPTAの保護者がこの取組みについて知らない状況なので、今こういう状況であるということや決定事項などについて、今こういう計画がここまで決まっていて、次回はこのような感じで進んでいくということを示してもらいたい。そうすると皆さん安心して、またそれに対して我々も意見を問い合わせやすい環境になるので、ぜひその配慮していただきたい。</p>

発言者	発言内容
事務局	事業計画（原案）については、これまでご要望により地域で説明をする機会があったが、計画の決定後に説明はしていないので、それぞれの学校で集まる機会があれば声をかけていただければ我々の方で説明したい。また、この会議については、議事録を毎回まとめてホームページでも公表する予定である。そういったものも参考に見ていただくこともできるので、ぜひ皆さんにも声をかけていただきたい。
委員	私は狭山小学校のPTAから選出されているため、会議の内容は他の保護者に報告したいと思っている。PTAから二人選出されているので、誤った変な捉え方で出ることは無いと思うが、一度見せていただくことができるか。
事務局	議事録については我々の方で通常作成する場合は、個人の名前は出さずに委員からの意見・質問と、事務局からの回答というやり取りの内容をまとめる形をとっている。議事録を全員の方に確認してもらうことは難しいため、会長に確認してもらってから公表するという形を取ろうと考えている。
委員	先ほど、必要があれば出向いて計画や検討会の内容について説明をすると言っていたが、要望があれば説明していただけるのか。
事務局	検討会議の内容ではなく、計画の内容について説明することはできる。検討会議の中身については、説明することは難しい。
委員	検討会議を基に、今後、現在の計画がアップデートされた場合、アップデートされた内容も含めて自治会で説明をしてもらえるのか。誰に対して説明を行うのかというのは難しい問題で、当然、今の小学生の世代は、統合の時の世代ではない。ただ住民として関心が高いというのは、間違いの無い事実であるので、何らかの説明を地域住民に向けてした方が丁寧で、計画も進めやすくなる部分もあると思う。
事務局	実際に説明する内容については判断が難しいところもあるが、まずは決定した計画については説明出来るかと思う。この検討会議の中で検討中の内

発言者	発言内容
	容については誤解を招きかねないので、なかなか難しいと思う。段階を踏んで決まったことについては、説明できると思うが、途中のものについての説明は難しいと思う。
委員	短期的なことを考えた場合、仮に説明をしていただくにしても、これまでの公共施設マネジメントの説明会で説明をされてきた内容にとどまるという理解でよろしいか。
事務局	先ほど申し上げたとおり、計画の内容については、ここまで決まっているというようなものは説明できると思う。
委員	ちなみにこれまでの説明会で意見をいただく場はオープンだったと思うが、この会議が始まったということは、小学校の統合についてはそういう場はないということか。
事務局	今回お示ししている資料4の計画書は、これまでの経過を踏まえ、市様々なプロセスを経た市の計画書として策定させてもらった。従ってこの計画書の内容が、今現在市が進むべき方向性だと考えている。計画書の18ページをご覧いただきたい。この公共施設マネジメント事業計画は30年間の計画であるが、例えばその中の第1期の中間点に星印がある。また各期の中間年には時点修正を行い、そういう見直しの機会、そして各期(10年)の残り3年間のところに見直し期間を設けている。従って、10年毎の見直しということを計画として考えている。一方、計画を毎年見直してしまうと、基本となる計画の軸がぶれることになるので、現在我々としてはこの計画書の内容を軸として進めて行きたいというのが基本姿勢である。例えば、時点修正の星印のところで、この地区で人口が突如増えたとすると、我々が前提条件として見ていた児童数の推移が変わってきたということとなれば対応しなければならない。このような変化は5年毎にしっかりと見ていく。また、10年先の小学校の統合に対しても、皆さんに意見をいただいたうえで、我々の方で統合案として地域の中間付近の案を示させていただいた。中間付近とはいえ児童が国道16号を渡る危険性など、現時点でも確実にチェックしなければならない事項があるので、そういう課題について皆さんから意見をいただく。また、それに対して我々

発言者	発言内容
	<p>の方で安全対策を提示し、さらに意見をいただく。そのやり取りの中で 10 年後の計画が実行困難ということになれば、第 2 期事業計画がスタートする 3 年前から見直しを行うということもあるのではないか。ただ、現時点ではそのようなことが無いように我々としては進んでいきたいので、具体的な計画を進めるうえでの一つ一つの確認事項を積み重ねていきたいというのが、現時点の考え方である。</p>
委員	<p>(2) 検討会議のスケジュール、検討の進め方について 大変申し訳ないが、民生・児童委員会協議会の研修旅行があるため、関係者 4 名については、9 月 25 日は欠席になるということをご承知いただきたい。</p>
事務局	<p>もし日程変更が可能であれば、変更するがいかがか。</p>
委員	<p>ちなみに次回出席が難しいという方はいらっしゃるか。全員が出られると いうのは難しいと思うが。</p>
事務局	<p>今、場所（会場）が確保できているスケジュールで日程をお示ししている。この前後の日程で場所が確保できれば、設定させていただいてよいか。</p>
委員	<p>恐らく、変更したら変更したで出席できない人が出てくる。</p>
委員	<p>欠席される方には申し訳ないが、この日程で進めさせていただく。</p>
事務局	<p>2 回目以降の検討会議については、資料に事前を送付させてもらう。欠席する場合であっても、その際には意見や考えを承るので、よろしくお願ひしたい。</p>
	<p>(3) 次回検討事項説明 (発言なし)</p>

発言者	発言内容
	<p>議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和元年9月13日</p> <p>会長の署名 <u>近藤勝美</u></p>

